

2026年度開催 アジア・アジアパラ競技大会 装飾パネル等デザイン作成業務委託について

1 委託業務の内容

【本委託業務の概要】

2026年に開催される第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）の成功に向けて、県民の認知度を向上させ、両大会開催時の盛り上げにつなげていく必要がある。

については、その取り組みの1つとして、中部国際空港内を装飾することにより、一層の大会機運醸成に取り組むことを目的に、装飾パネルやタペストリー等のデザイン作成を委託する。
（本業務委託はデザイン作成まで。装飾物の製作・施工は、本委託業務には含まない。）

大 会 名	第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）	第5回アジアパラ競技大会（2026／愛知・名古屋）
主 催 者	アジア・オリンピック評議会（OCA）	アジアパラリンピック委員会（APC）
運 営 主 体	組織委員会	組織委員会
開 催 期 間	2026年9月19日（土）から 2026年10月4日（日）までの 16日間	2026年10月18日（日）から 2026年10月24日（土）までの 7日間
実 施 競 技	41競技	18競技
参 加 国 ・ 地 域	OCA加盟の45の国と地域	APC加盟の45の国と地域

【業務委託期間】

契約締結日から2026年3月27日（金）まで

【委託者の選定方式】

公募型プロポーザル（公募による企画競争型随意契約）方式

【作成するデザイン】

72種類（掲示場所や種類ごとに、統一性をもった様式デザインとし、A1パネル、タペストリー、壁面マグネットによる装飾物の作成時に利用する。）

1 委託業務の内容

P.2

【提出する成果物】

作成した72種類のデザインについて、紙冊子（デザインごとに1枚のA4紙に印刷して、取りまとめた冊子資料）を2部及びデータを保存したメディア（各デザインごとにそれぞれaiファイル、pdfファイル及びjpgファイルを保存した、DVD-R等のメディア）を2部を提出すること。

【契約金額の上限】

3,024,960円（税抜金額） ⇒ 3,327,456円（税込金額）

※ 消費税及び地方消費税の免税事業者に当たっては税抜金額が、課税事業者については税込金額をもって契約金額となるため、上限額がどちらになるかは確認すること。（課税事業者は3,327,456円、免税事業者は3,024,960円が上限額になる。）

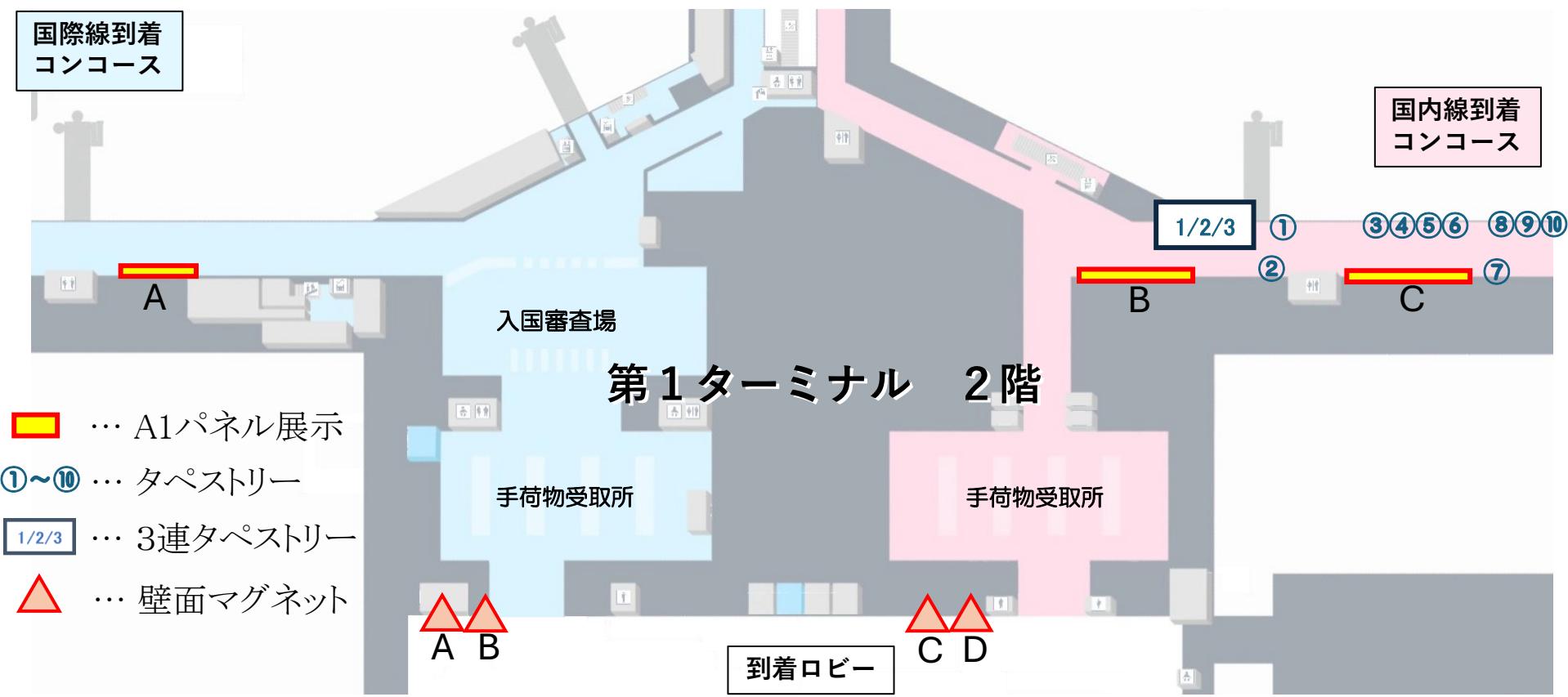
● デザイン作成にあたっての留意事項（共通事項）

- ・受託者において素材データを収集し、各装飾物のデザインの具体化を図ること。
- ・本大会の知財である主にコアグラフィックスをデザインに取り込み、雰囲気を盛り上げる観点でデザインを作成すること。
- ・両大会の知財利用にあたっては、ガイドライン（ルックガイドライン、ブランド保護ガイドライン等）の制約事項等を遵守すること。なお、知財利用の際には作成したデザインを委託者を通じて組織委員会に提出し、許可を得ることが必要になるため、それらを考慮したスケジュールで業務を計画すること(通常、審査には数日程度必要)。
- ・知財申請・許可の際に、組織委員会から修正依頼が生じた際には、それに従って修正すること。
- ・(組織委員会の知財利用に係る修正以外に)受託者側とよく調整し、デザイン内容に問題・不備が無いか等を確認すること。

2 数量及び装飾箇所（中部国際空港 / 第1ターミナル2階）

P.3

	装飾物	数量	詳細
(1)	A1パネル展示	55	動く歩道の壁面：国際線（A⇒17枚（縦1枚、横16枚））、国内線（B⇒12枚（縦1枚、横11枚）、C⇒26枚（縦1枚、横25枚））
(2)	タペストリー	10	コンコースの壁面等に10枚。
(3)	3連タペストリー	3	横に3枚並んでおり、3面で1枚絵を表現することも可能。
(4)	壁面マグネット	4	国際線側（手荷物受取所出口付近）⇒2枚、国内線側（手荷物受取所出口付近）⇒2枚



3 装飾物のデザイン ((1) A1パネル展示)

P.4

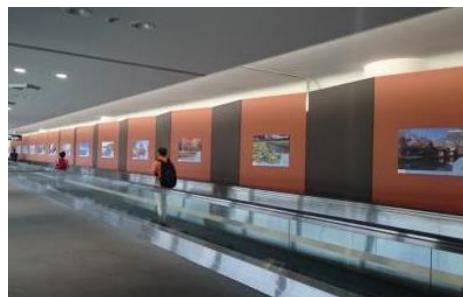
【国際線 到着コンコース】



場所……P.3に記載（「A1パネル展示」のAの場所／  A）
枚数……Aゾーン／ **A1サイズ・17枚（縦1枚、横16枚）**

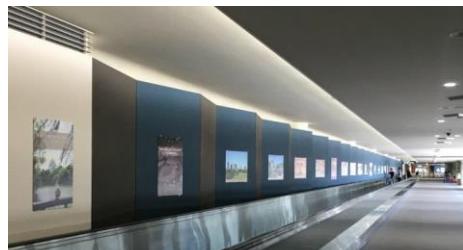
- ※ 動く歩道に乗った場合、目に入る順番は「縦1枚⇒横16枚」。
各ゾーンの最初の縦1枚のパネルは、該当のゾーン全体概要やリードの役割をさせるか、または大会アピール用のパネルとする。
- ※ 両大会のコアグラフィックスを利用した統一性・連続性のあるデザイン様式、行政的な側面を持つテーマ、特定のテーマに基づいた一貫性のある内容で構成すること。（例1：全ての会場所在自治体の紹介、例2：愛知県の紹介（名古屋めし、製造品出荷額47年連続日本一、観光、史跡等）等）

【国内線 到着コンコース】



場所……P.3に記載（「A1パネル展示」のB・Cの場所／  B  C）
枚数……Bゾーン／ **A1サイズ・12枚（縦1枚、横11枚）**
Cゾーン／ **A1サイズ・26枚（縦1枚、横25枚）**

- ※ 到着ロビーに向かうため動く歩道に乗り、すべてのパネルを見る場合、目に入る順番はまず「Cゾーンの縦1枚⇒横25枚」、次に「Bゾーンの縦1枚⇒横11枚」となる。
各ゾーンの最初の縦1枚のパネルは、該当のゾーン全体概要やリードの役割をさせるか、または大会アピール用のパネルとする。
- ※ 両大会のコアグラフィックスを利用した統一性・連続性のあるデザイン様式、行政的な側面を持つテーマ、特定のテーマに基づいた一貫性のある内容で構成すること。（例1：全ての会場所在自治体の紹介、例2：愛知県の紹介（名古屋めし、製造品出荷額47年連続日本一、観光、史跡等）等）



3 装飾物のデザイン ((1) A 1 パネル展示)

P.5

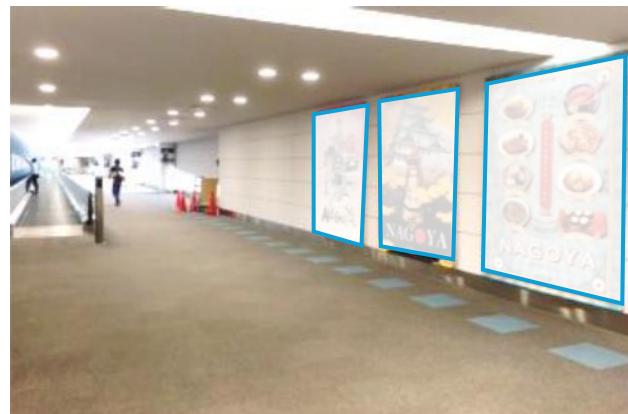
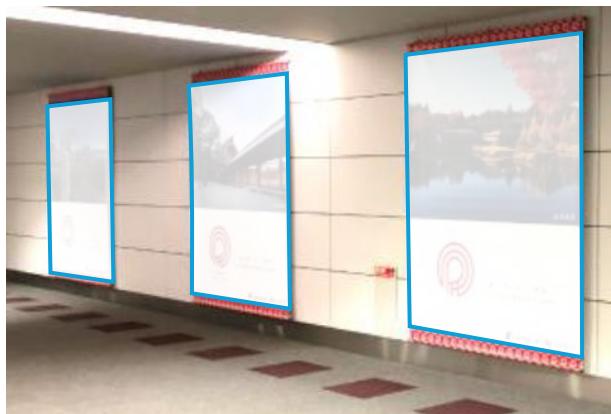
● 留意事項

- ・「特定のテーマに基づいた一貫性のある内容で構成すること」としているが、国際線（Aゾーン）と、国内線（Bゾーン及びCゾーン）は利用者が異なるものと想定しているため、**同一テーマの別表現（完結枚数の違いによるデザイン構成の違い）が望ましい。**
⇒ テーマに基いて、国際線（Aゾーン）では17枚（縦1枚、横16枚）で内容をかいづまんで紹介（ショート版）し、国内線（Bゾーン+Cゾーン）では同じテーマで28枚（縦2枚、横26枚）で内容を紹介（ロング版）するのが望ましい。
- ・動く歩道でパネルの前を通り過ぎる時間は1枚当たり2～3秒程度であることを考慮し、文字情報は少なめにすること。なお、国際線（Aゾーン）については、英語表記とすること。
- ・2026年8月頃より装飾開始し、アジア・アジアパラ競技大会終了の10月に撤去する予定。該当期間において、大会マスコットキャラクターが利用できない期間があるため、**マスコットキャラクターはデザインに使用しない**こと。
- ・コアグラフィックスを利用して、統一的にデザインの枠や様式を作成すること。
- ・委託事業者を選定する「公募型プロポーザル」においては、A1パネルのテーマ、デザイン様式、参考イメージ図、各パネルの掲載内容の目次（順序・概要）を提案書に明記するよう求めるが、それ以外を含めて**「公募型プロポーザル」にて提出した資料に記載された内容を網羅したうえで、各パネルのデザインを作成すること。**
- ・パネル作成、取付施工については今回の委託には含まれない。各パネルデザインについて、それぞれaiファイル、pdfファイル、jpgファイルでの納品を行う。装飾場所・順番も含めてファイル名・フォルダ名で分かるようにして納品すること。
- ・A 1 パネル（55枚）は、**それぞれ全て異なるデザインとすること**。ただし、国際線（Aゾーン）、国内線（Bゾーン+Cゾーン）で重複するデザインが一部あっても構わない。（例：同一テーマのため、Aゾーンの最初の縦1枚のパネルと、Cゾーンの最初の縦1枚のパネルが全く同じものになった。）

3 装飾物のデザイン ((2) タペストリー)

P.6

【国内線 到着コンコース】
⇒ 合計枚数 10枚



場所……P. 3 に記載 (①～⑩まで)

枚数……W180cm × H240cm 程度 ・ 10枚

※ 2026年5月より装飾開始し、アジア・アジアパラ競技大会が終了する10月に撤去する予定。
装飾期間が長いため、10枚のうち4枚 (P. 3の①②⑦⑧の場所の4枚)については、期間前半 (5月～7月)はマスコットキャラクターを含めたタペストリーを掲示する。期間後半 (8月～10月)については、壁面マグネット (4枚) のデザインを流用した別のタペストリーと交換して掲示する。

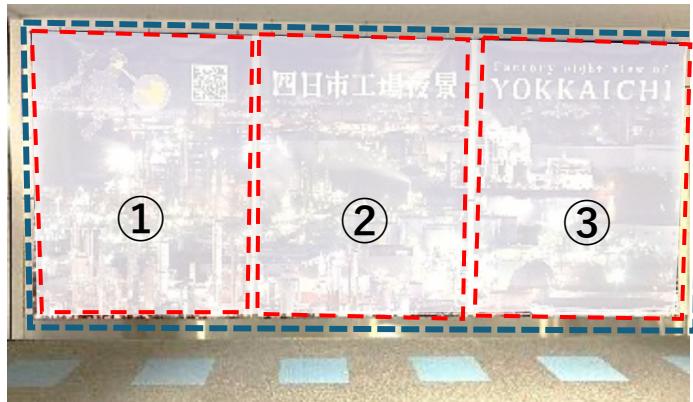
設置場所 (P.3)	枚数	期間前半 (5月～7月)	期間後半 (8月～10月)
②及び⑥	2枚	アジア競技大会のマスコット (ホノホン) を利用したデザイン	壁面パネル4枚のデザイン (デザインにマスコットは利用しない) を流用したタペストリーを新規に作成し、交換する。
①及び⑦	2枚	アジアパラ競技大会のマスコット (ウズミン) を利用したデザイン	
③④⑤及び⑧⑨⑩	6枚	マスコットはデザインに利用しない。統一性・連続性のあるデザイン様式で作成すること。(期間の前半・後半でタペストリーは交換しない。)	

- ※ 今回の業務委託に当たっては、「期間前半」のタペストリーのデザイン (赤枠) を作成すること。
※ 「公募型プロポーザル」にて提出した資料の記載内容を網羅したうえで、デザインを作成すること。
※ それぞれ全て異なるデザインとすること。

3 装飾物のデザイン ((3) 3連タペストリー)

P.7

【国内線 到着コンコース】 ⇒ 横に3枚を並べて掲示



場所……P.3 に記載 (1/2/3 の場所)

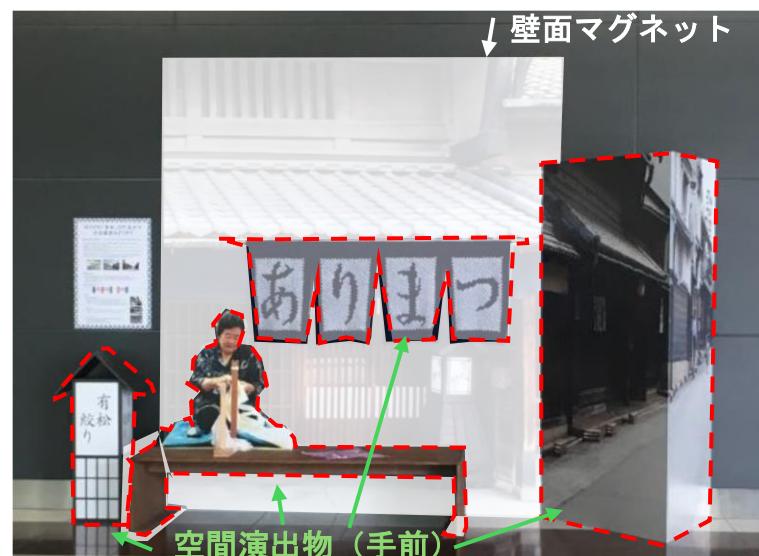
枚数…… W180cm×H240cm 程度 • 3枚

想定…… 1つのデザイン作品を3分割して、装飾。
(左写真のように1枚絵を3分割して掲示する。)

- ※ 2026年5月頃より装飾開始し、アジア・アジアパラ競技大会終了の10月に撤去する予定。大会マスコットキャラクターが利用できない期間があるため、マスコットキャラクターはデザインで使用しないこと。
- ※ この3連タペストリーだけで（独立して）、アジア競技大会及びアジアパラ競技大会の全体を表したデザインとすること。（例：躍動するスポーツ選手や、競技に熱狂して応援する人のイメージ写真と、コアグラフィックスをまとめたデザイン）
- ※ 「公募型プロポーザル」にて提出した資料の記載内容を網羅したうえで、デザインを作成すること。

3 装飾物のデザイン ((4) 壁面マグネット)

P.8



場所……P.3 に記載 ( の場所)

枚数……W300cm × H300cm 程度 ・ 4枚

想定……国内線、国際線の到着ロビー（2箇所）にて、それぞれアジア競技大会・アジアパラ競技大会を題材にした壁面マグネット（2種類）を装飾する。同一フロアになるため（簡単に行き来できるため）、**4種類は異なるデザインとする。**

2026年8月頃より装飾開始し、アジア・アジアパラ競技大会終了の10月に撤去する予定。該当期間において、大会マスコットキャラクターが利用できない期間があるため、**4種類全ての壁面マグネットのデザインには、マスコットキャラクターを使用しないこと。**

ただし、壁面から90cm以内については、空間演出物の設置が可能となるため、（掲示できない期間により、設置するしないを調整できる）マスコットパネルを設置する想定。

※ 「公募型プロポーザル」にて提出した資料の記載内容を網羅したうえで、デザインを作成すること。

※ (空間演出物があることから) **写真撮影スポットとしての利用想定もしたデザインとする**こと。

<参考> 壁面マグネットの空間演出物（想定）

P.9



- ・壁面マグネットの手前90cm以内に装飾する「空間演出物の想定」は、左の写真のとおり（大会マスコットのホノホン、ウズミンの自立パネル）
- ・写真の撮影スポットになる可能性も考慮した壁面マグネットのデザインとすること。

アジア競技大会、アジアパラ競技大会のそれぞれのマスコットキャラクターは、異なる大会の方の開催期間には掲示することが出来ません。

（例：アジア競技大会の開催期間の2026/9/19～2026/10/4については、アジアパラ競技大会のマスコットキャラクター「ウズミン」は掲示できません。パネルを別の場所に隠します。）